

みえ保健・看護力向上支援事業（看護職等対象）

事業名・担当者連絡先(メールアドレス)	概要
「心電図を読もう～基礎編～」 yuki.sekine@mcn.ac.jp(関根)	ハンドアウト等を用いて、刺激伝導系から心電図の基本波形、よく遭遇する不整脈の判読のポイントについて学びます。さらに、参加者が臨床で判読に迷った波形などを取り上げ、不整脈の判読に必要な知識と理解を深めます。実施方法は、対面形式を予定しています。
新任期保健師の災害時における 公衆衛生看護活動支援事業 yuko.nakakita@mcn.ac.jp(中北)	新任期保健師を対象に、災害時の活動に関する知識技術の提供と避難所運営ゲーム(HUG)の演習を通じて、災害時の公衆衛生看護の実践能力の向上を目指します。また、グループワークにより参加者間の交流をはかり、圏域を越えた保健師ネットワークづくりを推進します。
看工連携ものづくりシーズ発掘(その2) yoko.ichikawa@mcn.ac.jp(市川)	本事業は、これまで本学で行ってきた知的財産の発掘活動のノウハウや各教員が持つ専門性を活かし、地元企業とともに臨床現場のニーズにあった看護ケア用品を開発することを目指しています。シーズ発掘のためのブレインストーミングや地元企業とのディスカッションを通して、地域医療で活用される看護ケア用品の開発につなげます。
高齢者看護のシコウFAQ→ makoto.tabata@mcn.ac.jp(田端)	高齢者は健康障害とともに生活することが多くなるため、高齢者看護には高齢者のもてる力に着眼し、望む生活を見据えた目標志向型思考を用いていくことが大切です。目標志向型思考で看護を展開するためのレディネスは様々であるため、施設ごとのニーズに応じた「FAQ」とおして高齢者看護の質の向上を目指します。
三重県における 医療的ケア児の切れ目ない就学支援事業 (拡大期) tsutako.miyazaki@mcn.ac.jp(宮崎)	医療的ケアを必要とする子どもの就学に関わる行政、保育所・学校等の看護職は、前例がない医療的ケア児の受け入れや支援に不安や戸惑いなどの困難感を抱えている現状にあります。本事業は、医療的ケア児の就学支援に関わる行政や専門職同士の情報交換とネットワークづくりを図ることを目的とする事業です。今回は、今までの限定した交流の場を三重県全域に拡大して支援を展開します。
教え方や関わり方について一緒に考えよう ritsu.okane@mcn.ac.jp(岡根)	臨床で教育に携わる看護師を対象に、指導の悩みや価値観の違いを気軽に共有し、よりよい関わり方を一緒に考える研修です。意見交換を中心に、和やかな雰囲気の中で学び合いを深めます。また、日々の指導に役立つような教育や関わり方に関するヒントも紹介し、ストレス緩和や自己効力感の向上につながるきっかけづくりを支援します。

令和8年度 ウェルビーイング事業



本学は地域貢献をその重要な使命のひとつとしています。  
地域交流センターは、その役割を担う本学の中心機関であり、すべての教員がメンバーとなって、地域の方々と交流しながら、地域の保健・医療・福祉の向上のための様々な事業を行っています。  
令和8年度の事業を紹介します。県民のみなさまのご参加をお待ちしています!



本学マスコット  
キャラクター  
「みかんちゃん」

・事業の詳細および開催予定は、ホームページ(右記二次元コード)でお知らせします。  
・事業内容に関するお問い合わせは、各事業の連絡先へお願いします。



**地域交流センター**  
〒514-0116 津市夢が丘1丁目1番地1  
TEL・FAX:059-233-5610  
E-mail: rc@mcn.ac.jp